

M4 基本的診察技法実習 mini OSCE 評価票

実習病院		課題	頭頸部（眼）診察
グループ		出席番号	氏名

【テクニック】

2

1

0

1. 眼球、眼瞼の診察

1-1 眼球結膜を十分露出させて観察しているか。

☐
☐

1-2 眼瞼結膜を押し下げて観察しているか。

☐
☐

1-3 眼瞼、眼瞼周囲を正面から観察し、浮腫、眼瞼下垂を観察したか。

☐
☐

2. 眼球突出の診察

2-1 眼球を正面から観察したか。

☐
☐

2-2 眼球を側面から観察したか。

☐
☐

2-3 両側方または後上方から観察したか。

☐
☐

3. 瞳孔、虹彩の観察

3-1 光を眼に入れることを告げたか。

☐
☐

3-2 患者の視線の外側から光を当てたか。

☐
☐

3-3 瞳孔の左右差、形を観察したか。

☐
☐

3-4 直接、間接対光反射を観察したか。

☐
☐

4. 眼球運動の診察

4-1 4 方向に示指を動かしたか。

☐
☐

4-2 眼球運動の異常、眼振、複視を確認できたか。

☐
☐

5. 直像鏡による眼底の診察

5-1 患者の右眼は検者の右眼で、左眼は検者の左眼で検査したか。

☐
☐

5-2 スイッチを入れ、補正レンズ盤や光源を調節したか。

☐
☐

5-3 患者に眼を動かさず、正面遠方を見るよう指示したか。

☐
☐

5-4 直像鏡を患者から 30～40cm 離して瞳孔に光を入れ、赤く反射することを確認し、そのまま患者の眼に 5cm 以内の距離に近づけて眼底を観察したか。

☐
☐

【患者への配慮】

1. 眼を診察する旨を告げたか。

☐
☐

2. 診察の種類に合わせて適切に声をかけたか。

☐
☐
☐

3. 専門用語を使わなかったか。

☐
☐
☐

【質問】（1 題選択）

1. 眼球結膜の充血の種類と原因は。

☐
☐

2. 眼球突出の原因を 1 つ以上述べなさい。

☐
☐

3. 眼瞼下垂の原因を 1 つ以上挙げなさい。

☐
☐

総得点：

／ 22 点

評価者名：

概略評価（全体の印象で評価）

←よい～よくない→

6 5 4 3 2 1
概略評価： ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐